



来て/見て/住んで/
Yamakita

議会だより



定例会・臨時会 … P. 2～3

審議結果 … P. 4

一般質問 … P. 5～7

No.162

神奈川県山北町
平成22年8月1日

再生紙を使用しています。

平成 22 年第 2 回定例会

平成 22 年第 2 回定例会が 6 月 2 日から 4 日までの 3 日間で開催されました。本会議では条例改正 6 件、補正予算 3 件、工事請負契約 1 件及び動産の取得 1 件が審議され、いずれも原案通り可決されました。

また、平成 21 年度予算の 22 年度への繰り越しなど報告 3 件がありました。

補正予算

一般会計

歳入歳出それぞれ 906 万円を追加し、総額 49 億 8040 万 5000 円とするもので、主な内容は、国民投票システム開発事業国庫支出金 168 万 5000 円、三保ダム周辺地域振興協力基金助成金 400 万円の増額計上。歳出ではまちづくり交付金事業 1536 万円、町議会議員選挙費 269 万 2000 円などです。

川村議員 国民投票システムの開発委託料は町単独なのか広域なのか。

答弁 国費 100% で町単独です。

川村議員 広域でやる動きは無いのか。経費削減になると思うが。

答弁 選挙システムにオプションとして追加します。それぞれ別々の業者を使っておりに難しいと思います。

瀬戸議員 高齢者の生活支援で、独居老人 319 世帯、昼間独居老人 255 世帯等への周知は。

答弁 民生児童委員の協力を得ながら対応しています。

岩本議員 農家の戸別補償は稲作農家が先行しているが、今後どの分野が拡大になるのか。

答弁 他の作物に枠が広がるという事は国から聞いていません。

熊澤議員 健康診査相談事業の中で女性特有のガンのクーポン券は 21 年度とは全然違うのか。

がるということは国から聞いています。



2 種類のクーポン券

特別会計

国民健康保険事業及び老人保健医療

歳入歳出それぞれ 194 万 2000 円を追加し、総額 12 億 1740 万 3000 円となりました。主な内容は、国民健康保険システム変更委託料 162 万 2000 円の増額。

老人保健医療特別会計では医療費の精算に伴う 30 万円の追加です。

工事請負契約

中山間地域総合整備事業

土佐屋敷農道整備工事

契約金額 7696 万 5000 円・金子建設㈱(山北町岸、代表取締役 金子たゑ子) 工期は平成 23 年 3 月 25 日。

動産の取得

小型動力ポンプ付積載車購入

第 15 分団の小型動力ポンプ付積載車が更新されます。

契約金額 966 万円・(宍田中モータース(山北町山市場、代表取締役 田中博幸) 納期は平成 23 年 1 月 31 日。

佐藤議員 最終的に特殊車両の消防車として組み立てはどの様なのか。入札結果の概要書に無いのはいかがなものか。



土佐屋敷農道

方は。

答弁 基本的には、希望者には受診していただきたいと思っており、今年度も希望者がいれば柔軟に対応したいと思います。次年度も予算組みをしていきたい。

茂木議員 U 字溝を入れる流末はどうするのか。

答弁 川村用水に接続する予定です。

池谷議員 1 号路線端末に 4 軒ほどの家がある。この道を広くする計画はあるか。

健康診査相談

という貴重な寄附です。

答弁 地域からの要望も出ていますが、合意ができていないので現在保留になっています。



最新の小型動力ポンプ付積載車

答弁 落札業者と詳細に
つめていきます。

条例改正

**山北町職員の勤務時間、休
暇等に関する条例の改正**

改正点 一、小学校就学
前の子を養育する職員及び
日常生活を営むのに支障の
ある者を介護する職員は早
出、遅出勤務ができる。
二、3歳未満の子を養育す
る職員から請求があった場
合には、時間外勤務をさせ
てはならない。

川村議員 早出・遅出を
認めるということは、1日

どのくらいこの時間単位か。
勤務時間が7時間45分を切
るような場合の扱いは。

答弁 朝7時半、遅くと
も午後1時ごろの出勤です。
1日の勤務時間が7時間45
分が基本です。

石田議員 勤務時間が足
らない場合は賃金カットか、
休暇扱いにするのか。

答弁 時間単位で年休を
取る処理はできます。

佐藤議員 公務の運営に
支障がある場合を除きとい
う文言は非常に抽象的な表
現で、運用についてはどの
ように判断されるのか。

答弁 運営していく上で
本人と話し合いながら決め
ていきます。

**山北町職員の育児休業等に
関する条例の改正**

一、育児休業、育児短時間
勤務、部分休業がこれから
は夫婦で一緒に取ることが
できる。
二、父親である職員が子ど
もが生まれた日から57日間
の期間内に、最初の育児休
業をした場合は、再び育児
休業ができる。

三、職員が育児休業等計画
書を提出して、最初の育児
休業や育児短時間勤務をし
た後、3ヶ月以上経過した
場合に再度の育児休業、育
児短時間勤務をすることが
できる。

池谷議員 計画書は何日
前に出すのか。

答弁 何日前という規則
は作っていません。

**山北町職員の給与に関する
条例の改正**

給与から控除するものを
明記した条文を追加。

佐藤議員 法律と条例と
の整合性に問題はないのか。

答弁 条例で定めないと
に天引きするのは法令違反
ですよということなので条
例化しました。

**山北町立の小中学校等の設
置に関する条例及び山北町
立学校給食共同調理場の設
置等に関する条例の改正**

川村小学校高松分校の廃
校に伴う名称・位置の削除
及び共同調理場の対象学校

を削除する改正。



廃校になった高松分校

石田議員 高松分校廃校
後の利用は。

答弁 庁舎内で委員会を
設置して検討しています。

**山北町国民健康保険条例
の改正**

一、医療分と支援分の賦課
限度額の引き上げ。
二、非自発的失業者に対す
る国民健康保険税の軽減で、
給与所得を7割減額し保険
税の算定を行うものです。
軽減期間は最長2年間です。

細川議員 時限立法的な
要素を含んだ改正で、社会
的な状況が従来あるべき姿
になったときは条例改正す
るのか。

第2回臨時会

答弁 22年度からの恒久
的な措置と考えています。
茂木議員 雇用保険に加
入していなかった失業者へ
の対応は。
答弁 現行の国民健康保
険条例の中に減額の規定
がありますので、対応しま
す。

第2回臨時会

5月12日開催され、条例
改正1案件、専決処分2案
件の審査を行いました。

条例改正

**職員団体のための職員の行
為の制限の特例に関する条
例の改正**

時間外勤務代休時間が新
設された。

石田議員 職員の有給休
暇の消化状況はどうか。ま
た、月60時間を超える時間

外勤務はあるのか。
答弁 有給休暇はほとん
ど取れていません。また、
月60時間を超えるのは、税
の確定申告、選挙など特別
な業務に限られます。

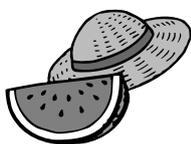
専決処分

**山北町税条例の改正及び平
成21年度山北町一般会計補
正予算について**

地方税法の一部を改正す
る法律の施行に伴い改正し
たものです。

川村議員 公債費は予算
時と借入時に金融機関が交
わるのどういう理由か。

答弁 借入先の希望は国
に対して出しますが、国か
ら金融機関の指示があって、
初めて借入ができます。



審議した議案と議員の賛否

平成 22 年第 2 回臨時会 (5 月 12 日)

議案番号	議案	結果	議員名 (議席順)													
			佐藤光男	川村俊治	熊澤友子	池谷莊次郎	石田進二	杉本君雄	細川哲郎	茂木 猛	瀬戸恵津子	岩本章治	牧田礼二	小菅光雄		
45	職員団体のための職員の行為の制限の特例に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
報告 3	専決処分の承認について (山北町税条例の一部を改正する条例の制定について)	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
報告 4	専決処分の承認について (平成 21 年度山北町一般会計補正予算 (第 8 号))	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

平成 22 年第 2 回定例会 (6 月 2 日～ 4 日)

46	山北町職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
47	山北町職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
48	山北町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
49	山北町立の小中学校等の設置に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
50	山北町立学校給食共同調理場の設置に関する条例の一部を改正する条例の制定について															
51	山北町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
52	平成 22 年度山北町一般会計補正予算 (第 1 号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
53	平成 22 年度山北町国民健康保険事業特別会計補正予算 (第 1 号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
54	平成 22 年度山北町老人保健医療特別会計補正予算 (第 1 号)															
55	平成 22 年度中山間地域総合整備事業土佐屋敷農道整備工事請負契約の締結について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
56	動産の取得について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
報告 5	平成 21 年度山北町一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について	報 告 の み														
報告 6	平成 21 年度山北町土地開発公社事業報告及び決算報告について	報 告 の み														
報告 7	平成 21 年度財団法人山北町環境整備公社事業報告及び決算報告について	報 告 の み														

○は賛成、●は反対を表しています。本杉博是議長は、採決に加わりません。また、報告 (専決処分を除く) については、採決の対象となりません。

防 災



杉本 君雄議員

Q ▶ 消防活動の充実に向けて

A ▶ 引き続き支援します

質問 消防団の現状と課題は。

答弁 本団員3人、分団員203人で構成されています。平成21年の火災発生は6件で、団員が出勤した火災は4件です。出勤回数は減っていますが、他市町への若年層人口の流出や山間地域の人口減少などにより、団員を確保することが難しくなっています。

質問 消防団員の確保に向けた対策は。

答弁 消防団に対する理解・関心を高めるために活動内容などを町ホームページや広報紙に載せ、ふるさとを守っているという使命感のすばらしさを多くの人に情報を発信していきます。



質問 団員OBや女性団員の活用は。

答弁 OBは、管轄区域内での後方支援をお願いしています。第7分団から女性の加入依頼があり、男性と一緒に活動できることを確認したので入団していただきました。

質問 消防操法県大会における支援は。

答弁 平成22年度は共和地区の第7分団が出場します。支援は、操法大会専用のホース、靴、脚絆の支給及び練習や大会にかかる経費を助成します。ソフト面では、練習場の確保等、第7分団が練習に集中できる環境を整えています。

質問 AED設置と利用状況は。

答弁 平成18年度から役場や中央公民館等の公共施設に15カ所設置しており、7月に新たに6カ所に設置します。最終的には平成23年度までに24カ所に設置する予定です。利用実績は、平成20年9月に1件です。

質問 今年度の防災訓練の取り組みは。

答弁 山北連合自治会とスポーツ広場を会場として、自衛隊のヘリコプターによる物資の輸送訓練や炊事車による応急給食訓練及びAEDを使った応急手当訓練、煙体験ハウスを使用した煙の怖さ体験を予定しています。

まちづくり

Q ▶ 町民の意識をどう高揚させるか

A ▶ 地域力をつくりだす仕組みにします

質問 第6次行政改革大綱の中で町民意識の高揚とあるが、どのように方向づけるのか。

答弁 小さくてもキラリと光る個性的な魅力あるまちづくりを推進するためには、地域力をつくり出していく新しい仕組みをつくる必要があると思っています。現在策定中の山北町自治基本条例に盛り込み、方向性を出します。

質問 まちづくり懇話会や地域づくり委員会のほかに具体的に組織するのはか。

答弁 まちづくり懇話会を中心に地域づくり委員会、体協、婦人会、PTA、ボランティアなどの団体と連携した組織をつくりだします。

質問 地域づくり委員会の助成金は有効に活用されているのか。

答弁 地域ごとに違います。例えばイルミネーションに活用した地域もあります。

質問 イルミネーションが、三保地域で開催できなかった時、他の地域で行ったが予算面の支援があまりなかったのではないか。

答弁 三保地域で今年開催

された場合でも、他の地域の支援はします。

質問 山北駅前の空き家を活用した日替わりレストランを、主婦の料理研究グループやボランティアグループ等に依頼し開業してもらい、店舗改修等のために低利資金の貸し出し等の制度の創設を提案するがどう考えるか。

答弁 平成20年度より旧JA山北支店を活用し、ウッドボイス・ハンドボイスが出店し、事業を実施しています。平成21年12月からは、商店振興会とウッドボイス等を中心に山北駅周辺魅力づくり意見交換会を設置していますので、そこで意見を聞き新たな支援制度を検討したい。

質問 高齢者、子ども、子育て中の方が地域で集える小地域サロンへの支援の考え方は。

答弁 場所が確保できた段階で国・県の補助制度の活用を図り基盤整備等に支援します。



定住対策



川村 俊治議員

Q ▶ さらなる充実のために婚活支援を

A ▶ 組織を立ち上げ進めたい

質問 定住対策室を設け、人口増に取り組んでいるが、ここ数年間の人口の推移はどうか。

答弁 過去5年間の出生数の平均が57人、死亡数の平均は147人で、転出を含めると年間170人程度の人口減少です。

質問 将来フレーム、平成26年度に人口14,000人とする具体的な計画はあるか。

答弁 土地利用計画に計画がある。直近では山北駅側の住宅計画を進めます。

質問 山北町では持ち家率86%で神奈川県平均の57%を上回る。町営住宅の需要をどのように見ているか。

答弁 低所得者用100戸、中所得者用100戸を計画しているが、若干遅れているのでスピードを上げます。

質問 民間住宅を誘導するためにインフラの整備が必要ではないか。東山北駅周辺の整備計画を具体化してはどうか。

答弁 その必要性は認識しており、取り組んでいきます。

質問 今、具体的な計画がなければ平成26年度の実現は



難しいか。例えば平山工業団地、トオカツフーズ(株)は何年かかったか。

答弁 平山は平成14年に計画、平成16年工事着工し、本年度完成し、一部成約した。トオカツフーズ(株)は平成16年に話があり、18年に土地取得22年に竣工しました。

質問 トオカツフーズ(株)は、条例により税制などで優遇しているが、従業員が山北に住んでいない。

答弁 宅建業者などと受け皿を調整したが貸家が見つからなかった。

質問 未婚者が増えている。生涯未婚率は男性15%、女性7%を超えている。結婚活動を支援する施策が必要ではないか。

答弁 定住対策を策定する時はそこまでの考えはなかったが、婚活支援の必要性を認識しているので、組織を立ち上げ、先行する市町村の事例を参考にして方向性を出していきたい。

獣害対策



茂木 猛議員

Q ▶ 個々の農地に取り組みを

A ▶ 補助制度を検討しています

質問 多額な予算で立派な柵を作るより、個々の畑への補助が有効ではないか。

答弁 今までの工事総額を施工延長で割った施工単価は8~9千円程度で、他にネット、音や光を利用するものなど検討しています。

個人が小区画の農地に防護柵を設置することの必要性は感じており、そのための補助制度を検討しています。

質問 県の「二ホンザル保護管理計画」もあるなか、全町的な警戒対策を立て、サルを牽制するべきではないか。

答弁 今年度も引き続き、県鳥獣被害防除対策専門員の助言、技術指導を受け、関係団体と連携して、啓発、指導講習会を実施し、地域の防除対策を積極的に推進します。人を襲う場合には、県で捕獲・処分する対応も決められてはおります。

質問 観光客がサルにエサを与えないよう「エサをやらないで」など、町としてアピールすべきではないか。

答弁 ホームページ等を活用し啓発できればと考えています。

質問 サルやシカを観光や産業振興に活用できないか。

答弁 シカは、捕獲から3時間以内処理をしなければいけないという制約があり実現が難しいが、シカを畜養すれば可能性はあります。また、サルの活用は難しい。

救急医療情報キット

質問 救急医療情報キットを必要とされる方への対応は、

答弁 今年度は、独居の高齢者を対象に無償配布します。今後は足柄消防組合と調整しながら、一人になりがちな375世帯の高齢者夫婦や昼間独居高齢者255世帯の方々にも配布を拡大していきたい。

質問 キットは自費で購入できるのか。余裕を持ってキットを発注し、対応を望む。

答弁 有償でのキット配布も検討します。



救急医療情報キット

議会活動報告

5 月

- 7 郡町村議会議長会総会
- あしがらブロック会議
- 12 議会運営委員会
- 第2回臨時会・本会議
- 〃 全員協議会
- 〃 町村議会議長・副議長研修会
- 18 町村議会議長・副議長研修会
- 21 議会運営委員会
- 24 常任委員会正副委員長・事務局長研修会
- 31 県町村議会議長会役員会・臨時総会

6 月

- 2 第2回定例会・本会議
- 4 第2回定例会・本会議
- 〃 全員協議会
- 14 議員親和会役員会
- 17 町内現地視察(秦野峠林道)
- 25 足柄消防組合議会臨時会
- 29 議会だより編集委員会

7 月

- 5 議会だより編集委員会
- 14 議会だより編集委員会
- 15 全国森林環境税創設促進議員連盟定期総会
- 16 全国森林環境税創設促進議員連盟定期総会
- 20 県町村議会議長会役員会・定期総会
- 22 議会だより編集委員会
- 26 足柄上地区広域行政協議会
- 29 県町村議会議長行政視察(新潟県聖籠町)

議員補欠選挙当選者



瀬戸 顯弘氏 (67才)

(7月11日執行)

第3回臨時会

8月6日(金)

9月定例会(予定)

9月7日(火)~15日(水)

庁舎内テレビでも放映しています

お問い合わせ 議会事務局 **75-3653**

●議会ホームページ● <http://www.town.yamakita.kanagawa.jp/gikai/>

議会の傍聴に

おいで下さい



花「ヤマユリ」

●表紙の写真は、「山北幼稚園のダンス教室」です。



編集後記

【是々非々】せせひひ。一定の立場にとらわれることなく、善いことは善いと賛成し、悪いことは悪いと反対する、公平無私の態度を表す言葉。国政関連のニュースでよく耳にされていることでしょうか。

憲法では、「地方公共団体の長」と「議会の議員」を住民が直接選挙すると定められています。我々も「二元代表制」のもと、独立・対等の関係で、互いに緊張関係を保ちつつ協力して、町の発展に寄与する責任があります。

「是々非々」が全てではありませんが、今後とも、この「議会だより」を通じて、議員が町民の代表として活動している姿を知っていただければ幸いです。



- 委員長 杉本 君雄
- 副委員長 池谷 次郎
- 川村 俊治
- 熊澤 友子
- 茂木 猛
- 瀬戸 恵津子